

この4月～来年3月の雇用保険料率が①労働者負担②事業主負担ともに（千分の）0.5↓します。④建設業の①は7→6.5②は11.5→11⑤一般事業の①は6→5.5②は9.5→9へ。全体で千分の1下がります

**↑札資格の係より**  
「4月から経審書類の④提出と審査の方法が変わります…提出方法は①電子申請か②（県庁の）建設業指導班に書留で郵送（令和7年度のみ土木事務所でも書類受付可）。審査は土木事務所では行わず県庁で行う」との文書が県から出ました。要するに従来土木事務所で行っていた実態調査は実施せずに元締め<sup>⑤</sup>の県庁土木建築企画課での書類審査に一本化される事に…。変更点は他にもあります。⑥提出期限は申請者

の決算期後5か月以内を目安とし、毎月15日（郵送は15日必着で、その日が土日祝日の場合は翌開庁日）までで、期限を過ぎたら翌月の審査となり経審の有効期間（1.7か月）が過ぎ1か月が空白に…。土木事務所の職員も対応が大変なようで某職員から当方の経審担当者に「〇〇社と△△社の受付済書類を郵送します…△△社は経審切れで一時入札に入れませんが、評点も出て行政と繋がってよかったです。ありがとうございます…」との手書きのメモが入っていました。

行政との信頼関係 **メモ** 一言 県職員からのお礼状

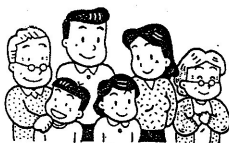


「大分県では、令和5年1月から建設業許可・経営事項審査電子申請システムによる電子申請の受付を開始しています…システムを利用するにはデジ 外庁が所管するGビズIDを事前に取得する必要がある…電子申請では、インターネットバンクによって手数料を納付することになります…システムから収納代行業者（ウエルネット）の支払サイトに遷移し、対応金融機関のインターネットバンクで手数料を納付して下さい…」と大分県土木建築企画課・建設業指導班のHPに掲載されています。許可申請だけでなく

11条変更届（決算届含む）や廃業届も対象。外部IDのデジ 外庁「GビズID」とは「1つのID・パスワードで、様々な行政サービスに利用できるサービスで「アカウントは最初に1つ取得するだけで有効期限や年度更新の必要なし」とは言いますが、一方で「GビズIDを騙った詐欺メールを確認しています。メールに記載された偽サイトへアクセスしないようご注意ください！」とも。利便の裏には危険あり…なお電子申請の利用は現在5%程との事です。

2年経っても利用率は5% **危険同居** 電子申請 GビズID

**許可認可** 係より



本年（2025年）1月より、当事務所の終業時間を15分早めて夕方5時15分までとさせて頂きました。職員の仕事と家庭の両立のため皆様のご理解を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、お昼の休憩時間（12時～1時）は、事務所の玄関を施錠しておりますので、ご協力の程お願い致します。😊

